

地域生活支援ワークショップ

令和3年度公開事例検討会のご案内（7.20 改正）

社会福祉法人青葉会
理事長 松井 宏昭

恒例となりました、法人主催の「地域生活支援ワークショップ公開事例検討会」のご案内です。ワークショップでは、本法人の基本理念である「障がいのあるご本人や家族が、住み慣れた地域の中で、安心して暮らせる」のもと、法人が取り組んでいる事例を報告させていただき、議論を進めます。事例検討会にご参加いただき、自閉症や知的障がいのある方の支援の一助にいただければ幸いです。

今年度も、「グループホームの生活」と「学齢期のデイサービス」の二つのワークショップを開催します。

1. 開催場所 地域生活支援拠点あおば（千葉県柏市高田1087-5）
2. 発表者 法人職員、外部講師（予定）
3. 対象者 社会福祉事業従事者、関係者、ご家族
4. 参加定員 対面式の開催場合は、20人程度

（定員になり次第締め切ります。グループで参加の場合は人数を調整させて頂く場合もございます。）

※事前の検温、マスクの着用等新型コロナウイルス感染拡大防止対策へのご協力をお願いいたします。体調が優れない場合はご参加はお控え下さい。

5. 参加費 無料
6. 申込み・お問合せ先

地域生活相談センター シャル

tel 04-7126-0015 fax 04-7197-5190

✉ shall@aobakai-js.or.jp

7. 新型コロナウイルスの状況によっては中止させて頂くこともあります。



WS 1. グループホームに暮らす方の生活

今回の公開事例検討会では、グループホームでの支援において大切な視点である健康観察のポイントとご本人が充実した生活を送っていけるよう、今年度取り組んだ余暇支援事業所との実践を発表させていただきます。

(担当：グループホーム管理者：小林 佑季子)

	日 時	内 容
第2回	10月20日(水) 日中開催予定	【テーマ】 支援に役立つ健康観察のポイント、秋～冬に備えての健康管理 夏の疲れが出てくるこの時期。体調の他にも寝具の入れ替えや服装にも注意が必要です。また、冬特有のインフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策についても早めに学び、感染防止に努めていこうと思います。消毒の正しいやり方は？用途に合った消毒液の濃度は？作り方は？わかっているようでなかなか難しい手洗いの方法などを皆さんと一緒に学んでいきましょう。
第3回	12月9日(木) 日中開催予定	【テーマ】 相手に伝わる話し方を学ぼう 現在、各グループホームから1人ずつ代表となる職員が、日々の支援の中で本人主体の支援とは何かを考え、研究を進めています。 せっかく研究をしているのだから、その内容をしっかりと相手に伝えたい！と思うのは当然ですが、なかなか自信がない…。 今回は、プレゼンテーションや相手に伝わる話し方について青葉会内職員をアドバイザーとして迎え、学び、実践を通して皆さんと伝え上手になるための練習をしていきたいと思います。
第4回	2月16日(水) 日中開催予定	【テーマ】 グループホームの1年を振り返る 今年度も残りわずかとなりました。季節ごとにグループホームでの支援を振り返りながら、にやりほっとする場面をみなさんと共有し、今後のグループホームでの取り組みについて参加していただいた皆様とお話しできる機会としたいと考えています。

WS 2. 学齡期のデイサービス

今年度の児童ワークショップは、事業所職員向け、ご家族向けの企画をご用意しました。普段の生活の中でのちょっとした疑問から、今、抱えている悩みまでざっくばらんに皆さんで意見交換しませんか。もちろん、おもわずフフッと笑っちゃう素敵なエピソードもお待ちしています。この機会に是非、ご参加ください。
(担当：第2ペガサス管理者 坂下 俊貴)

	日 時	内 容
第2回	<p><ご家族を対象> (事業所ごとに主催します)</p> <p>①ペガサス： 9月8日(水)</p> <p>②第2ペガサス： 9月22日(水)</p> <p>③ジュニアペガサス： 9月29日(水)</p> <p>全て10時～12時</p>	<p>【テーマ】 コロナ禍での保護者会？にご招待します♪</p> <p>コロナ禍での開催ですから、人数制限の上(定員20人程度)、広い会場で、出席者同士の席の間隔を広く空けるなど、飛沫感染が生じないように徹底させていただきます。換気(出入口扉、窓開け)をしての開催となります。</p> <p>残念ですが、保護者会恒例のコーヒーはもちろんお茶も出せません。マスクの着用、備付けの手指消毒液による手指の消毒も徹底させていただきます。</p> <p>そのような中ですが、職員や保護者同士で交流や、楽しいエピソードを共有、ちょっとした悩みの相談、などなどの団欒の場を設けさせていただきます。</p> <p>事業所ごとに、とびっきりの工夫をしてお待ちしています。お申込み票の参加したい事業所に○を付けてください。</p>
第3回	<p><事業所職員を対象></p> <p>日時未定</p>	<p>【テーマ】 こんなときどうしてる？事業所で取り組んでいる実践報告や課題のある子への悩み、意見交換しませんか。</p> <p>第3回目の検討会は、事業所職員向けの企画です。松戸及び流山高等学園特別支援学校の校長先生をされ、現在川村女子大学で指導されていらっしゃる京坂和憲先生をアドバイザーとしてお迎えします。現場の中での悩みごとや困りごとについて意見を交換しながら支援に繋がるヒントを探しませんか。</p>

学齡期のデイサービスお申込み票

地域生活相談センター シャルまで

tel04-7126-0015 fax04-7197-5190 ✉shall@aobakai-js.or.jp

★参加を希望する回にご記入ください (参加費は全て無料)

第2回 (ご家族向け企画)		保護者同士のコミュニケーションの機会にいかがですか。 各事業所の団欒の場にご招待します♪ ※参加希望の事業所に○を付けてください	
ペガサス 9月8日(水)		第2ペガサス 9月22日(水)	ジュニアペガサス 9月29日(水)
氏名		所属	
連絡先	Tel	メール	
聞きたい情報や 困っていること等 (自由記述)			

第3回 (事業所職員向け)		こんなときどうしてる? 事業所で取り組んでいる実践報告 や課題のある子への悩み、意見交換しませんか。	
氏名		所属	
連絡先	Tel	メール	
聞きたい情報や 困っていること等 (自由記述)			